



ビジネスに新聞を Newspaper In Business

# スキルアップは面白い!



新日本海新聞社は2015年から、企業や学校を対象に「社会人のための新聞講座」を実施している。NIB(ビジネスに新聞を)活動の一環で、新聞を教材として活用し、情報収集の方法や業務に生かすコツなどを伝えている。講座は座学とワークショップを組み合わせた90分。試読を通して記事を読むことから始まり、効率的な読み方や地域情報を知ることの重要性、仕事や日常のコミュニケーションにつなげる視点を養う。

近年は、インターネット上の情報と新聞記事の違いにも触れ、正確な情報を見極める力やネットリテラシーの向上にも重点を置く。さらに、新聞で培われる文章構成力や表現力が、生成AIに指示を出す際のプロンプト作成にも生かせるとして、時代に応じた講座内容を展開する。本年度も、4月から県内各地の企業や学校でNIB講座が開かれている。新聞を通じた人材育成の取り組みを紹介する。

このうち、鳥取市富安2丁目の新日本海新聞社は「社会人のための新聞講座」を実施している。NIB(ビジネスに新聞を)活動の一環で、新聞を教材として活用し、情報収集の方法や業務に生かすコツなどを伝えている。講座は座学とワークショップを組み合わせた90分。試読を通して記事を読むことから始まり、効率的な読み方や地域情報を知ることの重要性、仕事や日常のコミュニケーションにつなげる視点を養う。

## 企業の枠を超え合同研修 若手社員育成に新聞活用



新聞で正しい情報を見極める力を養ってほしいと話す講師

企業の枠を超え地域で連携して人材を育成しようと、鳥取商工会議所金融部会は、中小企業を対象に合同の新社会人研修を開催した。鳥取県東部の15社から入社3年目までの若手社員35人が参加し、仕事で役立つ新聞の活用方法や資産形成、特殊詐欺や防災などあらゆる分野の基本知識を学んだ。

### 鳥取商議所が初開催

## 会話に役立てて

鳥取トヨタ自動車 本社営業部 田中 恵一さん



営業担当だった頃、お客さまや取引先が新聞に載っていると会話のきっかけにしていた。今も気になる記事や仕事に役立つ記事は切り抜いて手帳に挟んでいる。新聞で世の中を知り、さまざまな世代と話すときに地域の話が役に立つという気付きを持ってほしい。

## 社会に関心持って

大山日ノ丸証券 代表取締役専務総務統括部長 今井 敏明さん



インターネット中心では情報が偏りがち。新聞などで社会や地域の動きを幅広く知り、仕事に生かすとともに、詐欺などから自分を守る力も身に付けてほしい。社内では若手社員が記事を話題にする機会を設け、社会への関心と新聞を読む習慣作りにつなげている。

新人研修担当者の声

### 日ノ丸産業(鳥取市)

#### 情報習得法を実践



効率の良い新聞の読み方を実践する受講者

○：日ノ丸産業(鳥取市富安2丁目)では4人が受講し、新聞の効率的な読み方や一覧性について学んだ。当日の紙面にも目を通し、見出しやリードを読んで気になった記事は本文を読むなど、短時間でより多くの情報を得る方法を実践した。

### エヌケーシー(鳥取市)

#### トークカアッへ



新聞記事から話題を振る新入社員ら

○：鳥取市戎町のエヌケーシー(NKC)では、新入社員4人が受講。試読を通して新聞を読む面白さに触れ、社会人として地域情報を知る大切さを実感した。ワークショップでは、新聞を読んだ上で興味を持った記事を中心に、即興トークを繰り広げ、会話の難しさや楽しさを体感した。

### 鳥取県農業共済組合(北栄町)

#### スクラップ作り挑戦



オリジナルスクラップ新聞作り挑戦する新入職員

○：鳥取県農業共済組合(北栄町東園)では3人が受講し、記事を書くに役立つ方法やワークショップを通じて、新聞への理解を深めた。

### 日本海情報ビジネス専門学校(米子市)

#### 効率良い読み方学ぶ



当日の新聞を開き、「飛ばし読み」を体験する学生たち

○：日本海情報ビジネス専門学校(米子市道突町2丁目、安藤順一校長)では、今年入学した情報システムコースとビジネススタートコース、公務員総合コースの学生53人が情報活用の重要性などを学んだ。大事な事柄を最初に書く「逆三角形」の記事構成や、新聞を短時間で効率よく読む方法を紹介した。

### 鳥取銀行(鳥取市)

#### 会話のきっかけに



コミュニケーションワークショップの感想を話す受講者

○：鳥取銀行(鳥取市永楽温泉町)では新入社員34人が受講。さまざまな世代と接する窓口業務や取引先との会話に役立てるため、新聞記事から地域の話題を取り入れ、会話のきっかけとする(こと)を習得した。

### 大山日ノ丸証券(鳥取市)

#### 地元の話題生かす



メモを取りながら熱心に話を聞く受講者

○：大山日ノ丸証券(鳥取市吉方温泉3丁目)では6人が受講し、新聞記事をきっかけにしたコミュニケーションワークショップを実施。自身が読んだ記事から会話を広げ、相手に合わせた記事選びや話題展開の重要性を再確認した。

### 鳥取トヨタ自動車(鳥取市)

#### 見極める目育成へ



さまざまな媒体から情報を入手する事の大切さを学ぶ受講者

○：鳥取トヨタ自動車(鳥取市天神町)では3人が受講。情報の真偽の確かめ方について、講師が過去の災害時に交流サイト(SNS)で拡散された虚偽情報の事例を紹介し、「さまざまな媒体から情報を仕入れ、正しいものを見極める目を養って」と呼びかけた。

### 美保テクノス(米子市)

#### 地元の情報収集に



紙面から地元の記事を探す新入社員

○：美保テクノス(米子市昭和町)では、同社とグループ会社の新入社員ら14人が受講。新聞を短時間で効率よく読む方法や、地域の情報が顧客との会話に役立つことなどを説明した。参加者は実際に紙面を開き、見出しやリードを読んで記事の概要を読み取り、学びを深めた。

学校、会社、公民館などに出向いて実施します!

新聞に親しみ新聞から学ぶ 各種 **新聞講座** のご案内

**01 楽しい新聞講座**  
対象 中高年

現役記者を派遣  
**03 出前授業**  
対象 小学生、中学生、高校生

社会人のための **02 新聞講座**  
対象 社会人、大学生、短大生、専門学校生

デスク経験者を派遣  
**04 ゲストティーチャー**  
対象 小学生、中学生、高校生

全講座 無料

お問い合わせ・お申し込み  
新日本海新聞社 読者センター  
TEL0857-21-2877  
(月~金 10:00~17:00 祝日除く)  
メール dokusha.center@nnn.co.jp

Webページはこちら